（様式2） 実行計画管理シート

事業名	39	総合スポーツセンター駐車場拡張事業	部・課	社会教育部　スポーツ振興課

総合計画との関係	基本目標等		一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
	施策目標等		17　誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち
	（関連施策目標等）		6　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		
総合戦略との関係	基本目標		3　市民の健康増進や地域医療の充実を図る
	施策目標		1　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	総合スポーツセンターにおいて、多目的運動広場用地を第2駐車場として整備するため、用地の買い戻しを行うとともに、近隣に臨時駐車場を確保する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	総合スポーツセンター駐車場の容量不足の解消を図り、利用者ニーズに応える。(駐車台数275台→340台に拡張) 現在、臨時駐車場として利用している多目的運動広場用地について用地を買戻した上で第2駐車場として整備する。また、関西電力(株)から無償で借り受けた送電線下用地を臨時駐車場として整備する。 概算総事業費:14億円

取り組み状況

これまでの取り組み状況		総合スポーツセンターの駐車場は、スポーツ大会等の開催時に容量不足が深刻化していることから、新たな駐車場を確保する必要があった。近隣地の借用を検討していたところ、関西電力(株)の送電線下用地を無償で借受けできることとなり、貸借契約を締結した。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	①第2駐車場の実施設計、用地買戻し ②臨時駐車場の実施設計、整備(65台)
	実績（評価）	・第2駐車場の実施設計を行い、事業用地6,866.68㎡のうち、3,441.34㎡の買戻しを行った。 ・臨時駐車場の整備を行った。(65台)
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	①第2駐車場の用地買戻し・整備 ※駐車場有料化に係る設計委託
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	※駐車場有料化に係る工事
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	※指定管理者による有料駐車場の運営
	実績（評価）	
備考		

課題	臨時駐車場を整備するまでの間や第2駐車場を整備している間など、駐車台数要請の取り組みが課題。 また、駐車場の有料化に係る料金体系の構築に課題がある。		
今後の対応	駐車台数抑制については、体育館や陸上競技場の大会開催日を調整したり、施設利用者に車の相乗りや公共交通機関の利用を働きかける。 また、近隣の駐車場料金や、近隣市の類似施設の駐車場の料金体系を勘案し、本市の他のスポーツ施設の駐車場についても、同時期に有料化の導入を図る。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
駐車場利用車台数			275	275	340				350	台
指標の説明										
第1駐車場（125台→135台）第2駐車場（150台）、臨時駐車場（65台）			用地の買戻しも含め、順当に遂行できている。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
駐車場の満車日数			13	11	10				0	日
指標の説明										
駐車場利用車台数まで来場される日数			平成28年度は、臨時駐車場の整備中であり、大幅な変化はなかった。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	690,671			507,500			183,171
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 1,419,234 千円 （建設経費 65,600 千円 ， 用地費 1,353,634 千円 ）